

環境・復興・農水大臣が来村 村の現状を視察し意見を交わす

6月下旬から7月初旬にかけて、3人の大臣が村を訪れ、現状を視察した他、村や村民と意見を交わしました。

西村明宏環境大臣は、6月26日に来村。田舎レストランLaKasse(ラカッセ)で杉岡村長らと会食をした後、長泥地区で実証栽培が行われている花卉ハウスや水田を視察し、長泥コミュニティーセンターで地区の住民と意見を交わしました。

渡辺博道復興大臣は、6月29日に来村し、長泥コミュニティーセンター、長泥曲田公園を視察し、続いて訪れた実証栽培の花卉ハウスで、栽培に携わる住民の代表と対話しました。ハウスの中はマリーゴールドとカスミソウが花盛りで、それらを使った花束が住民代表から渡辺大臣に手渡されました。

野村哲郎農林水産大臣は7月4日に来村。和牛繁殖を行う佐藤豊洋さん(飯樋町)の畜舎を視察し、その後、上飯樋集会所で農事組合法人13区営農組合と意見交換を行いました。

村は3大臣にそれぞれ村の現状を伝え、要望書を提出しています。



要望書を手渡す杉岡村長(右から2人目)と西村環境大臣(中央)。



実証栽培で育てる長泥の花を住民から贈られる渡辺復興大臣(中央)。



(前列右から)杉岡村長、野村農林水産大臣、13区営農組合の細川代表。

上飯樋MUSICフェス

「13区を考える会」が上飯樋集会所で開いた音楽フェス。音楽スタジオを構える佐藤祐喜さん(通称クマさん)が企画の中心となり4年連続で開催しています。区の皆さんや帰省したご家族が集まり、さまざまなジャンルの音楽を、生演奏で楽しみました。今年は皆から集めた太鼓で、子ども達も演奏に参加。フィナーレでは「上を向いて歩こう」「村民歌」を全員で歌いました。子ども達にはカブトムシや水風船のお土産もあり、会場にはやさしい笑顔があふれていました。



道の駅にて杉岡村長と交流。左はこの日採集された個体の一つ。



「五郎沢」で冬虫夏草の調査会

7月23日、『日本冬虫夏草の会』が村内で『虫草祭』を開催しました。この催しは、毎年全国各地から研究者や愛好家が集い、冬虫夏草の調査や採集を行うものです。コロナ禍で休止をしていましたが、今年は全国3か所に分散し、日程を短縮して開催しました。今回訪れた真野川溪谷の通称「五郎沢」は、新種も発見されている有名な生息地で、約50人が観察や採集を行いました。多くの種類の冬虫夏草が見つかり、充実した調査となったそうです。

7月の村の動きと主なできごと

- 29日・いきいきわくわく学びの旅事前研修・結団式(交流センター「ふれ愛館」)
- 27日・「日本で最も美しい村」連合東北ブロック会議総会(青森県佐井村)
- 26日・飯樋村議会第5回臨時会(議場)
- 24日・第2回いたて村文化祭実行委員会(交流センター「ふれ愛館」)
- 23日・第2回飯樋村長杯パークゴルフ大会(いたてパークゴルフ場)
- 22・23・29・30日・プール開放(いたて希望の里学園)
- 22日・「日本で最も美しい村」連合福島県内加盟町村合同物産展(昭和村)
- 22日・「はやま湖まつり(大倉地区・はやま湖畔)
- 21日・飯樋四区連絡協議会防犯啓発キャンペーン(飯樋地区)
- 21日・生涯学習事業「監染教室」(交流センター「ふれ愛館」)
- 21日・新型コロナウイルス集団接種(いちばん館)
- 20日・農業委員会定例会(村役場)
- 17日・自主文化事業「五十嵐美樹スーパースイーツショー」(交流センター「ふれ愛館」)
- 16日・比曾地区農地中間管理事業説明会(比曾集会所)
- 15日・村民グラウンド・ゴルフスポーツ交流会(いたてパークゴルフ場)
- 14日・乳幼児健診(いちばん館)
- 12日・福島県立医科大学保健科学部 実習(いたてホーム)
- 9日・佐須前乗地区営園場整備説明会(佐須公民館)
- 9日・いきいきわくわく学びの旅事前研修・保護者説明会(交流センター「ふれ愛館」)
- 8日・佐須前乗地区地域計画説明会(佐須公民館)
- 8日・昆虫の聖地協議会設立総会(田村市・文化の館ときわ)
- 7日・飯樋村防犯指導隊 表彰(南相馬市・労働福祉会館)
- 7日・福島県立医科大学保健科学部 サロン実習(いちばん館)
- 5日・第2回学校運営協議会(いたて希望の里学園)
- 4日・野村哲郎農林水産大臣 来村(飯樋地区)
- 3日・「社会を明るくする運動」メッセージ伝達式(村役場)
- 2日・大久保・外内地区農地中間管理事業説明会(大久保・外内集会所)

飯樋村長杯パークゴルフ大会

7月23日、いたてパークゴルフ場で『第2回飯樋村長杯パークゴルフ大会』を開催しました。青空のもと59人がプレーを楽しみ、男子の部は高橋則雄さん(二枚橋・須萱)、女子の部は佐藤千代美さん(村学童保育指導員)が優勝しました。また、比曾行政区出身の中島真一さん(福島市)には感謝状が贈られました。中島さんは避難した村民を気遣い、自身が整備するパークゴルフ場を利用できるよう手配し、地区との交流にもご尽力をいただきました。



村長杯は高橋さん(左)と佐藤さんの手に。右の円内は感謝状を贈られた中島さん。

「きこり」に咲いた見事なヤマユリ

7月下旬、宿泊体験館きこりの前庭を、ヤマユリの花が彩っていました。村の花として親しまれているヤマユリですが、きこりのヤマユリも自生しているものだそうです。震災後、ユリの球根を好物とするイノシシに荒らされ、一時この場所では見かけなくなりましたが、再び咲くようになり、今年は非常に見事に咲いているとのこと。きこりは四季を通じて、花と緑に心癒される施設です。日帰り入浴や岩盤浴、研修や宿泊などに広く利用されています。

